＜様式１＞　管理運営状況評価書　　：選択　　：自動計算のため入力不要

【対象年度：令和7年度】　　（　③ 駐車・駐輪施設　）

Ⅰ　施設概要・利用情報　　（単位：人、%、円、日）

施　設　名	掛川大手門駐車場	担当課名	維持管理課	担当係	維持係
区　分	内　容　・説　明				
1 施設及び指定管理者の状況 (1) 設置条例名	掛川大手門駐車場条例				
(2) 施設設置目的	中心市街地における道路交通の円滑化を図るとともに、市民の利便性に資するため。				
(3) 施設が有する設備・機能の概要	掛川大手門駐車場（自走式連続傾床）延床面積 5,467㎡				
(4) 施設建設年度	平成６年度				
(5) 耐震性能	あり　（耐震性能）　Ｉｂ				
(6) 将来予想される改修経費（想定年度と費用の見込）	消防設備更新、電気設備更新、エレベーターの耐震工事等（数年以内　約2億円）				
(7) 指定管理者名	かけがわ街づくり株式会社				
(8) 指定期間	令和3年　４月１日から　令和8年　３月31日まで				
(9) 債務負担行為設定の有無	□ 設定あり　☑ 設定なし　※　設定ありの場合：期間　　～　　限度額：				
(10)施設の管理運営形態	② 利用料金制度				
(11)自主事業の有無	☑ 実施あり　□ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(12)その他事業の有無	□ 実施あり　☑ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり　□ 提出なし　※　地方自治法第244条の２第７項による提出義務				
(14)利用者満足度調査等の実施の有無	□ 実施あり　☑ 実施なし　※　「実施あり」の場合、直近の実施年度：				

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
2 利用状況	(1) 施設利用者数	（目標値）	備考欄に記載 ※下記記載数値はR5実績に合わせて年間延べ台数を記載	78,000台（6,500台／月×12か月）	78,000台（6,500台 ／月×12か月）	78,000台（6,500台 ／月×12か月）	※　協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		（実績値）	86,050	79,961	84,285		※ただし業務要求水準の達成率は定期利用者台数を除く 【達成率】79% 【目標値】利用台数6,500台以上／月【実績】5136台／月平均 （61,006台＋624台）÷12か月
	内訳（施設・設備ごと）	定期利用者台数	23,442	23,812	22,655		
		乗用車台数	61,985	55,560	61,006		
		バス台数	623	589	624		
	(2) 施設稼働率（利用率）		R05実績	R06実績	R07実績		↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・整備ごと）	駐車場（定員　207台） A	平日昼間	26.1%	26.1%	26.1%		平日　10時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		B	平日夜間	33.8%	33.8%	33.8%		平日　19時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		C	土日祝昼間	35.3%	37.7%	37.8		休日　10時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		D	土日祝夜間	39.1%	40.1%	40.2%		休日　19時における駐車台数の平均値 / 定員台数
		A	平日昼間					
		B	平日夜間					
		C	土日祝昼間					
		D	土日祝夜間					

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
3 管理運営状況	(1) 指定管理者名					タイムズ24グループ	※ 1-(7)　現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2) 利用者1人当たりの運営経費		37	39	35		
	(3) 運営日数		366	365	365	365	
	(4) 運営人員	① 正規職員	0.0	0.0	0.0	0.0	※ 指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		② 臨時職員	3.0	3.0	3.0	3.0	

Ⅱ　施設管理に係るコスト情報

（単位：円、％）

区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(1) 運営コスト（A）	① 人件費	1,485,000	1,485,000	1,485,000	1,000,000	
	② 印刷費					
	③ 通信費	229,339	223,345	229,847	50,000	
	④ 事務用品・旅費・図書費等	590,641	580,215	145,645	53,000	
	⑤ 借上料					
	⑥ 保険料・消費税(租税公課)等	32,360	32,360	31,310	97,000	
	⑦ その他(支払手数料・広告宣伝費・一般管理費・雑費)	814,323	770,739	1,077,760	932,000	
	小　計	3,151,663	3,091,659	2,969,562	2,132,000	
	対前年度増減率		-1.9%	-3.9%	-28.2%	
区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(2) 施設コスト（B）	① 管理委託費（外注費）	10,349,856	10,595,851	11,070,584	6,691,000	
	シルバー人材センター業務員	7,391,736	7,628,931	8,086,064	4,826,000	
	駐車場夜間サポート委託	2,758,800	2,758,800	2,758,800	1,640,000	
	施設各管理棟防犯警備費	135,960	144,760	162,360	162,000	
	草刈り等清掃業務委託	63,360	63,360	63,360	63,000	
	② 修繕費	255,739	108,526	520,010	536,000	
	③ 光熱水費	1,960,598	1,861,670	1,693,686	1,824,000	
	④ 燃料費					
	⑤ 清掃費					
	⑥ 保守点検費	1,894,200	1,856,800	1,856,800	2,708,000	
	⑦ その他（施設消耗品等）					
	小　計	14,460,393	14,422,847	15,141,080	11,759,000	
	対前年度増減率		-0.3%	5.0%	-22.3%	
(3) トータルコスト（施設管理費の計）（A）＋（B）		17,612,056	17,514,506	18,110,642	13,891,000	
(4) トータルコストのうち、運営コストの割合		17.9%	17.7%	16.4%	15.3%	
(5) 施設の収入　※次頁に入力する		29,116,460	28,413,140	29,060,957		
(6) 運営コストのうち、利用料収入の割合		923.8%	919.0%	978.6%		

Ⅲ　収支差額の状況

(1) 指定管理料のみで運営している施設　　注：【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入				※ 施設利用料金は、掛川市に収入される
(b) 指定管理料				
収支差額　(a)－(b)	0	0	0	

(2) 利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　　（単位：円）

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入	29,116,460	28,413,140	29,060,957	※ 施設利用料金は、指定管理者へ収入される
(b) 収支差額 【(a)－トータルコスト】	11,504,404	10,898,634	10,950,315	
(c) (b)に対する市の支出額（＝指定管理料）	−20,893,000	−25,634,000	−26,206,000	

(3) 自主事業及びその他事業の状況

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 自主事業の収入	260,309	246,968	323,081	
(b) 自主事業の支出	3,870	3,870	3,953	
収支差額　(a)－(b)	256,439	243,098	319,128	
(c) その他事業の収入				
(d) その他事業の支出				
収支差額　(c)－(d)				

【単年度収支】

	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
単年度収支	−9,132,157	−14,492,268	−14,936,557	(利用料金＋指定管理料＋自主事業収支＋その他事業収支)－トータルコスト
対前年度増減率		58.7%	3.1%	

Ⅳ　担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている		
1	設置目的を一部達成できていない		
0	設置目的を達成できていない		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度　＜達成：3点　8割達成：2点　6割達成：1点　6割以下の達成度：0点＞

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
A　駐車場の利用台数	月6,500台以上	月平均5,136台	1	【達成できていない点・主な課題】 ・　周辺施設に駐車場を利用してまで来る魅力がない。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・　駐車場に起因する問題ではなく対処が困難
B　駐車場施設内の事故発生件数	事故件数10件未満	0	3	
C　苦情受付件数	苦情件数20件未満	0	3	

(3) 収支の改善状況　※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点とする。

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	前年度より収支状況が向上している	0	【達成できていない点・主な課題】 ・ 【いつまでに、どのように対応するか】 ・
2	前年度と同等の収支状況となっている		
1	前年度より収支状況が縮小している		
0	収支差額が赤字になっている		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設（事業）の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 （施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討）	3	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 （直営化、一定額指定管理料制度など）		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 （独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など）		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 （直営化など）		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

19 ／ 24

Ⅴ その他自由意見